

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所
多次元共同脳科学推進センター客員教授・准教授公募

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所多次元共同脳科学推進センターは、正常な脳機能と、その病態時における異常を理解することを目的としています。これを達成するために生理学や神経科学以外にも工学や心理学など幅広い学問領域と連携し、全国の脳科学研究者とネットワークを組みながら、有機的に多次元的な共同研究を展開する場を提供しています。また、脳科学に関連する多くの領域を統合的に理解する若手脳科学研究者育成も行っています。この目的を具現化するために本センターには3つの研究室が設けられます。

この3つの研究室それぞれに下記の要領で客員教授及び准教授を公募しますので、適任者の推薦、希望者への周知についてよろしくお願いいたします。

記

1. 担当研究室，募集人員及び研究内容等

多次元共同脳科学推進センター		
研究室	募集人員	研究内容等
脳科学新領域開拓 研究室	客員教授・准教授 8名	脳科学を軸に新たな共同利用方式を検討し、新たな領域を開拓していく。脳科学や関連周辺領域のトップクラスの研究者が、今後の脳科学研究のあり方を検討すると同時に、脳科学に関連する多くの領域を統合的に理解する若手脳科学研究者育成も行う。
脳情報基盤研究 開発室	客員教授・准教授 4名	異分野が共同し、分子、細胞、回路、組織、個体、集団など多階層にまたがる脳情報を対象とした基盤技術（計測技術、大規模で多解析技術等）の開発を行う。
社会的脳表現解析 開発室	客員教授・准教授 3名	社会的な振る舞いの基盤となる価値判断やコミュニケーション等の脳の仕組みやその発達について、ヒトにおける解析技術、及び実証モデル動物を用いてその部分的な脳内機構解析技術の開発を行う。

2. 資格

大学の教授及び准教授、並びにこれらに相当する研究機関の職員

3. 任期

任期は、単年度ごとの発令となりますが、当研究所では平成26年度まで、客員教授・准教授をお願いする予定です。

4. 公募締切

平成24年4月20日（金）（必着）

5. 提出書類

- (1) 略歴書（同封様式）
 - (2) 業績目録（別紙により作成のこと。）
 - (3) 主要論文の別刷又はコピー 10編以内 各2部
（業績目録の該当個所に○印をつけること。）
 - (4) 現在までの研究概要（1,500字以内）
- ※原則として、提出書類の返却はいたしません。

6. 送付先及び問い合わせ先

(1) 送付先

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地
大学共同利用機関法人 自然科学研究機構
岡崎統合事務センター 総務部総務課人事係

（「生理学研究所多次元共同脳科学推進センター客員教授（または准教授）公募書類在中」と朱書きして、簡易書留で送付すること。）

(2) 問い合わせ先

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
生理学研究所多次元共同脳科学推進センター長（教授）池中 一裕
電話：0564-59-5245
e-mail: ikenaka@nips.ac.jp

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
岡崎統合事務センター 総務部総務課人事係
電話：0564-55-7113

生理学研究所多次元共同脳科学推進
センター客員（准）教授候補者略歴書

平成 年 月 日 現在

応募研究室名		
応募の職		
ふりがな 氏名 (旧氏名)		
生年月日	年 月 日 (歳)	
学位	種類	(年 月)
	授与機関	



修 学 期 間	学 歴 事 項
年 月～ 年 月	
在 職 期 間	職 歴 事 項
年 月～ 年 月	
従 事 期 間	職歴以外の研究又は教育歴事項
年 月～ 年 月	

従 事 期 間	その他学会活動等に関する事項
年 月～ 年 月	

現 在 の 所 属 先		
所 属 先 の 住 所		〒
所属の連絡先番号	電話番号	
	F A X	
	e - mail	

自 宅 の 現 住 所		〒
自宅の連絡先番号	電話番号	
	F A X	
	e - mail	

その他参考事項

別 紙

[業績目録の様式]

1. A 4 版用紙を用い， A) 原著論文， B) 総説及び著書の順で記載してください。
2. 個々の論文， 著書については， ①著者名（共著者を含め印刷物どおり）， ②発表年， ③題名， ④誌名， ⑤巻・頁， （⑥発行所：著書の場合）の順で， 発表順に番号を付けて記載してください。

[記入例]

A) 原著論文

1. Neher E & Sakmann B (1976)
Single-channel currents recorded from membrane of denervated frog muscle fibers.
Nature 260 : 779-802

B) 総説及び著書

1. 日本太郎（1990）
聴覚の生理的基礎 勝木編 感覚の生理学
P. 51-70 岡崎書院